

1.2 交通の状況

1.2.1 交通網の状況

調査区域における主要な道路及び鉄道の状況を示した交通網図は、図 2.1.2に示すとおりです。

調査区域の交通手段としては、木曾川沿いに国道 19 号及び J R 中央本線が位置し、蘭川沿いに国道 256 号が位置しています。特に国道 19 号は、地域内交通、通過交通(広域交通)を担う重要な路線として位置づけられます。

図 2.1.2 交通網図

1.2.2 交通量の状況

調査区域の交通量の状況は、全国道路交通情勢調査(平成11年度道路交通センサス)によると表2.1.4及び図2.1.3に示すとおりです。

調査区域では、一般国道19号及び一般県道南木曽停車場線の混雑度が高い傾向にあり、一般国道19号については大型車混入率も高い傾向にあります。

表 2.1.4 交通量の状況

番号	分類	路線名	観測地点名	平日交通量(台)		大型車混入率(%)	平日混雑度
				24時間	12時間		
1	一般国道	一般国道19号	木曽福島町板敷野 4356-1	15,709	9,697	33.7	1.40
2			上松町上松バイパス	13,004	7,175	42.8	1.40
3			(上松町倉本)	(13,247)	7,319	44.2	1.60
4			大桑村野尻 2013-1	(13,247)	7,319	44.2	1.64
5			南木曽町三留野	14,372	8,359	38.8	1.71
6			山口村賤母	(15,150)	8,808	39.0	1.59
7			山口村山口	18,071	10,983	31.9	1.46
8			上松町寝覚	(5,493)	3,035	8.3	0.29
9			一般国道256号	木曽町妻籠 218	(6,213)	3,510	19.6
10	主要地方道	中津川山口線	南木曽町田立 2218-2	1,221	1,031	5.3	0.55
11		中津川南木曽線	(南木曽町吾妻)	(540)	478	9.6	0.08
12			山口村馬籠	(1,328)	1,175	16.9	0.19
13	一般県道	上松御岳線	上松町小川	(1,795)	1,647	7.2	0.35
14		上松停車場線	注3)	(3,584)	2,736	0.7	0.37
15		荻原小川線	注3)	(3,584)	2,736	0.7	0.93
16		須原大桑停車場線	注3)	(3,584)	2,736	0.7	0.93
17		野尻停車場線	注3)	(3,584)	2,736	0.7	0.86
18		南木曽停車場線	注3)	(3,584)	2,736	0.7	1.69

注) 1. 大型車混入率は、平日12時間の値を示します。

2. ()内の24時間交通量は、車種別昼夜率を12時間車種別交通量に乗じた推定24時間車種別交通量を記載しています。

出典)平成11年度道路交通センサス(全国道路交通情勢調査)

3. これらの路線は、「短路線区間」とされているため、代表交通量観測地点である「木曽福島停車場駒ヶ岳線(測定地点:木曽郡木曽福島町伊谷1249-1)」での測定結果を用いております。

短路線区間: 停車場線のような延長が極めて短い路線であり、「短路線区間」については、調査実施機関(国又は都道府県指定市)内の短路線区間を道路種別かつ交通容量または幅員を考慮した交通量(推定)の階層別にいくつかのグループに分類し、そのグループ内で比較的重要で交通量も安定していると思われる1路線を代表交通量観測地点と設定し、交通量観測を行います。

出展)平成11年度 全国交通情勢調査実施要綱(平成11年5月 建設省道路局)

图 2.1.3 交通量观测地点位置图

1.2.3 事故及び通行止めの発生状況

木曽管内における事故及び通行止めの発生状況は、交通統計 13 年（平成 13 年長野県警察本部交通部）及び木曽警察署資料によると表 2.1.5、表 2.1.6 に示すとおりです。

木曽管内における事故件数は、21%(H13)であります、事故による死者は 64%(H13)と重大事故が多いことが推測されます。

また、国道 19 号の通行止め件数は、長野県内の高速道路や国道と比較し 48 件と最も多く、内木曽管内の割合は 71%と国道 19 号の県内延長比率が 43%であるにも係わらず、非常に高い割合となっていることから、通行止めによる地域住民への影響が大きいことが推測されます。

表 2.1.5 国道 19 号における交通事故発生状況

年	交通事故の発生状況								
	件数 (件)	左の木曽管内の件数		死者 (人)	左の内木曽管内の死者		傷者 (人)	左の内木曽管内の傷者	
		件数 (件)	割合 (%)		人数 (人)	割合 (%)		人数 (人)	割合 (%)
H11	813	210	26	19	13	68	1,163	323	28
H12	804	207	26	22	13	59	1,148	348	30
H13	833	179	21	14	9	64	1,163	226	19

出展) 1.交通統計 13 年(平成 13 年 長野県警本部交通部)

2.木曽警察署資料

表 2.1.6 平成 13 年長野県内の路線別通行止め件数(平成 13 年 1 月~12 月)

名称	観測地点名	件数		備考	
		長野県	木曽管内		
高速道路	中央道	37			
	長野道	23			
	上信越道	44			
国道	2 ㄅ	18 号	18		
		19 号	48	34 (71%) 国道 19 号の実延長 185.6km(内、木曽管内 延長比 43%)	
		20 号	10		
	3 ㄅ (通行止め 10 件以上)	142 号	20		3 ㄅ国道は県内で 2 2 路線
		153 号	15		
		158 号	13		
		254 号	12		

参考) 平成 13 年における状況は以下のとおりです。

- 1.土砂崩落等の自然災害による 1 回あたり最大時間：1 0 2 時間 4 0 分
- 2.交通事故による 1 回あたり最大時間：5 時間 17 分
- 3.通行止め延べ時間：2 1 9 時間 2 分
- 4.通行止め 1 回あたりの平均時間 6 時間 26 分

出展) 1.交通統計 13 年(平成 13 年 長野県警本部交通部)

2.木曽警察署資料